日税FPメルマガ通信

第222号

平成27年7月15日発行 編集: 税理士 FP 実務研究会事務局 ㈱日税ビジネスサービス 総合企画部 東京都新宿区西新宿 1-6-1 新宿エルケワー29階

「<資産運用コンサルティングのポイント Vol.19 ~なぜトヨタ AA 種類株はあれほどの人気を集めたのか? ~前篇~>」



株式会社 ZUU の冨田和成です。発表以来、大変な話題となっていたトヨタの種類株が正式に発行され投資家の人気を爆発的に集めることとなりました。販売を担当した野村證券には当初発売予定金額のなんと 10 倍を越える申し込みがあり、その人気の高さが伺えます。

定期預金をはるかに超える高い利回りに個人投資家強い関心をしましました。日本のトップ企業のトヨタが、 種類株という耳慣れない未上場株を発行したことで急激にこの金融商品の仕組みに注目が集まりました。

この種類株は安定志向だった国内個人投資家が銀行での貯蓄から株式投資へとスイッチしていく大きな呼び水となる可能性もあり、トヨタの成功で今後同種の種類株の発行が相次ぐことも期待されています。 そこで、トヨタの種類株がなぜ人気を集めたのかについて2回にわたってみていきたいと思います。

■トヨタ AA 種類株の人気の秘密を支える高い商品性

今回トヨタから発行された AA 種類株にはいくつかの大きな特徴があります。まず発行価格は通常の普通株式の価格に3割上乗せされ、元本保証されているのが通常の株式と大きく異なります。

また、配当の受け取りも大きく異なります。初年度は、発行価格に対して0.5%と低いものの、その後は毎年0.5%ずつ上昇し、5年度以降は2.5%に固定になります。議決権は普通株式と変わりませんので株主総会への参加も可能です。

そして、今回のトヨタの AA 種類株の最大のメリットは、5年間売却ができないものの、その後は、①普通株と 1 対 1 での転換を可能にする権利と、②発行価格でトヨタが買い取りをしてくれる権利がついていることです。

先行き不透明な株式市場で5年後にトヨタ株が発行価格を超えていれば株式に転換してその値上がり益を 享受することができますし、逆に発行価格を下回っていた場合には、元本での買い取り保障により5年間の金 利を得ることができることになります。

株式というのはその性格上、あらゆるリスクは購入者負担となりますが、この AA 種類株はそうしたデメリットをカバーしてくれる商品設定となっているため、大きな人気を得る結果となっています。もちろんトヨタの信用(倒産)リスク等は考えなければなりません。

>>更に資産運用に関する情報を見られたい方はこちら。

http://www.nichizei.com/fpforum.html

<著者プロフィール>

冨田和成 株式会社ZUU 代表取締役社長兼CEO

http://zuu.co.jp/company/ceo_message

大学在学中にソーシャルマーケティングにて起業。2006年に一橋大学を卒業後、野村證券株式会社に入社。 支店営業にて同年代のトップセールスや会社史上最年少記録を樹立し、最年少で本社の超富裕層向けプライベートバンク部門に異動。その後シンガポールへの駐在、ビジネススクール(金融商品の組成、マーケット・企業分析、ポートフォリオ理論、オルタナティブ投資などを学ぶ)への留学やタイへの駐在などを経て、本店ウェルスマネジメント部で金融資産 10 億円以上の企業オーナー等への事業承継や資産運用・管理などのコンサルティングを担当。2013年3月に野村證券を退職し、「金融×IT」で時価総額100兆円を超える世界一の企業を創るべく、株式会社 ZUU を設立。設立から約1年半で10種類の金融・経済関連メディアを立ち上げ、配信先含めて月間1,000万アクセスを超える日本最大級の金融・経済サイトへと成長させる。月間2万人を超える資産アドバイザーが訪問する専門サイト ZUU Advisors Support を運営するなど専門家向けのサービスも行っている。

参考: ZUU Advisors-Support-: http://support.zuuadvisors.com/

: ZUU online : http://zuuonline.com/

◇今後のメルマガをより良い物とするために下記のページより皆様のお声をお聞かせ下さい。

http://www.nichizei.com/fp-enquete.html

メルマガ執筆者募集のお知らせ

税理士FP 実務研究会事務局では、FP 実務に関する様々なテーマでメルマガの執筆をしていただける方を募集中です。分野・テーマ等は自由です。最近の相談事例や得意分野など、ぜひ寄稿ください。執筆を希望される方は、税理士FP 実務研究会事務局【㈱日税ビジネスサービス 総合企画部】までご連絡ください。TEL 03-3340-4488